

紀の川

 和歌山市管工事業協同組合



清流「古座川」と一枚岩(和歌山県東牟婁郡古座川町)

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com

郷愁の原風景 古座川と一枚岩

古座川町は紀伊半島南部の最高峰、標高1,121mの大塔山に源を発する古座川が町の中央を流れています。町の名前にもなっている古座川は、熊野灘に流れ出る全長56kmの清流。その清流古座川の流れに寄り添うように語り継がれている伝説があり、また豊かな自然、観光資源があります。

一枚岩

古座川町相瀬地内にある国指定の天然記念物は、高さ100メートル、幅500メートルの一枚の大きな巨岩で辺りの風物を圧して川淵からそそり立つ姿は重厚である。

－ 目次 －

総会特集	1
役員会報告	5
組合の動き	8
青年部の動き	9
会社訪問	12
趣味のコーナー	13
親睦旅行のご案内	14
編集後記	15

第62回 通常総会 ご挨拶

和歌山市管工事業協同組合
理事長 小向俊和



理事長の役をおおせつかっています 小向でございます。組合員の皆様には、ご多忙の中 第62回通常総会にご出席を賜わり 誠にありがとうございます。

早いもので、この役を命じられてから1年、あっという間に過ぎてしまいました。後ほど、報告させていただきますが、予定していました事業活動、収支決算につきましても、厳しい情勢下ではありますが、とどこおりなく終了することが出来ました。これもひとえに、組合員の皆様のご協力の賜と、厚く感謝申し上げる次第でございます。

さて、ミャンマーにおけるサイクロン被害では、2万人が死亡、4万人が行方不明に、又、中国四川大地震では、死亡者が7万人を上回ると言われています。天災とはいえ、改めて災害の恐ろしさを感じさせられます。私たちの組合では、予想されます、東南海地震に備えて、平成12年に、和歌山市との間で「災害時における水道施設の応急復旧の応援に関する協定」を締結、さらには、資材メーカーとは「災害時における復旧資材の優先供給協定」を締結致しました。市民のライフラインを守る技術集団として、今後共、行政に協力してまいりたいと考えています。

規制緩和の名のもとに、改正水道法が平成10年4月1日に施行され、今年で満10年になり、見直しの年となっていますが、この10年間規制緩和後の業界のあり方、又組合の有り方について、手さぐりで活動を展開してまいりました。

公共工事の大巾な減少、少子高齢化による人材不足等、建設業界を取りまく環境は、ますます厳しさを増しています。このように厳しい情勢下ゆえに、組合員の団結がより一層必要ではなかろうかと考えます。

本通常総会が、実りある総会として、終了できますことを祈念し、開会のあいさつとさせていただきます。

第62回 通常総会 開催



去る5月28日(水)和歌山東急インにおいて、通常総会が開催されました。当日は、ご多忙にもかかわらず多数の組合員様のご出席を頂きました。

総会は平岡卓治理事〔平岡ポンプ水道店代表者〕の司会のもとに始まり、小向俊和理事長〔株小向商会代表取締役〕の挨拶の後、和歌山市長を始め頂いた祝電の披露、物故者への追悼では、十六年の間組合の理事を務め、組合の運営・発展にご尽力をいただいた故松下重夫氏〔株松下工務店代表取締役〕に、会場の全員で黙祷を捧げました。

総会の議案審議は、全議案が原案どおり可決・承認されました。(総会の議事録及び新理事のご紹介は後のページに掲載)

全部の議案の審議を終えて、第62回通常総会は終了致しました。

❖ 懇親会 開催 ❖

通常総会の終了後、ホテル東急インにて、ご来賓、組合員、事務局を交えて懇親会が開催されました。

石橋洋二理事〔南石橋工務店代表取締役〕の司会で懇親会が始まり、小向理事長の挨拶、ご来賓各位の紹介の後、水道局経営管理部長 山崎隆弘氏と組合顧問の市議会議員和田秀教先生からご挨拶を戴きました。

ご出席戴いた来賓の方々のお名前

和歌山市水道局	
経営管理部部长	山崎隆弘様
工務部給水課課長	福田幸二様
和歌山市議会議員	和田秀教様
相談役 株大昌商会 会長	山本昌彦様



懇親会 和田先生挨拶
(左:山崎部長 右:小向理事長)

湯川幸司理事〔湯川水道工業所代表者〕の音頭による乾杯の後、新しく組合に加入された仲紀建設と中村設備工業(株)各位の披露があり、両者から爽やかに自己紹介とご挨拶をいただきました。

最後に、この度の総会で理事に就任された寺本敏彦氏〔鍛冶寅鉄工所水道部〕の音頭で全員の万歳三唱の後、濱本理事の閉会の挨拶を以って懇親会の幕を閉じました。

第62回 通常総会 総 会 議 事 録

1. 開催日時及び場所

平成20年5月28日 午後3時30分
和歌山東急イン

1. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

理事定数8名中出席理事8名
監事定数2名中出席監事2名

1. 組合員数及び出席者数並びにその出席方法

組合員数104名中 本人出席50名
書面委任18名

1. 議長の氏名

西岡廣秋

1. 議長選任の経過

定刻午後3時30分、平岡理事が司会者となり、第62回通常総会の開会を宣す。小向理事長の挨拶後、祝電の披露がなされ、司会者より議場に議長選任を諮る。司会者一任となり、西岡副理事長を議長に指名し、議長就任に至る。議長より就任の挨拶後、過去1年間の組合員代表名でご逝去された方の氏名が報告され、全員でご冥福を念じ黙祷を捧げた後、定款第41条に基づき定足数確認による総会の成立を宣し、直ちに議案審議にはいる。

1. 議案審議の経過・要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 平成19年度事業報告並びに決算・剰余金処分案承認の件

議長より濱本理事に提案説明を求める。濱本理事より第1号議案の提案があり、議案書に基づき、平成19年度事業報告及び決算内容を、事業報告書、損益計算書、貸借対照表、財産目録等により各々報告、詳細説明後、続いて剰余金処分案の提案がある。次いで鉄羽監事、中山監事兩名を代表して、鉄羽監事より

1. 監査の方法について、会計に関する帳簿、書類を閲覧し計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、現物照合及び理事からの報告の聴取その他相当な方法を用いて調査した旨報告。

2. 監査結果の意見として(1)財産目録、貸借対照表、損益計算書は法令及び定款に従い、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において、適正に表示しているものと認める。(2)剰余金処分案は法令及び定款に適合しているものと認める旨報告。

議長より第1号議案を議場に諮ったところ、他に質問、意見もなく、議長より採決を求めたところ、原案どおり承認され、満場一致で可決される。

第2号議案 平成20年度事業計画案並びに予算案承認の件

議長より、濱本理事に提案説明を求め、濱本理事より第2号議案の提案があり、議案書に基づき、平成20年度事業計画案並びに平成20年度予算案の提案説明がある。詳細説明後、議長より第2号議案を議場に諮ったところ、原案どおり満場一致で可決される。

第3号議案 組合の借入金残高の最高限度を定める件

議長より、濱本理事に提案説明を求め、濱本理事より提案説明後、議長より第3号議案を議場に諮ったところ、満場一致で、原案どおり、前年同様1億円の承認を得て可決される。

第4号議案 役員補充選挙の件

議長より、坂東利仁、高瀬日出海両理事が任期途中で辞任されたので、補充選挙を行いたい旨提案。その方法について議場に諮ったところ、指名推せんにより行ってはどうかとの意見があり、議長よ

り指名推せんによる可否を求めたところ
 全員賛成により選挙の方法を指名推せん
 によることを可決、決定。議長より、指
 名推せんのための選考委員の選出を議場
 に求めたところ、議長一任との意見があ
 り、議場に諮ったところ、全員賛成との
 ことで、議長より、小向俊和、湯川幸司、
 石橋洋二、中井啓仁、宇治田芳弘の各氏
 を、指名。別室にて、選考委員会を開催、
 その結果を書面にて議長に報告。議長よ
 り、寺本敏彦、山本昌昭の両氏が、選考
 されたことを発表。議場に可否を求めた
 ところ、全員異議なく賛成にて可決可決。

審議後、他に意見もなく議長は議案審
 議の終了を宣し、併せて第62回通常総会
 の閉会を告げる。

新任理事のご紹介

山本昌昭氏
 (株)大昌商会 代表取締役
 総務・人事 担当理事

寺本敏彦氏
 鍛冶寅鉄工所水道部
 講習会、青年部 担当理事

平成20年度 新組織表

第62回通常総会で新しい理事2名の補充選出に伴い、以下の構成に変更されました。

執行機関

担 当	担 当 理 事 名
○総 括	◎小向理事長
○総務・人事担当	◎中谷副理事長 濱本理事、山本理事
○渉外担当	◎西岡副理事長 石橋理事、湯川理事、中村理事
○企画担当	◎石橋理事 鉄羽監事、濱本理事
○講習会担当	◎西岡副理事長 平岡理事、寺本理事
○共同受注担当	◎濱本理事 湯川理事、中村理事
○災害対策担当	◎湯川理事 平岡理事、西岡副理事長
○メンテナンス事業担当	◎西岡副理事長 石橋理事、中山監事
○青年部担当	◎平岡理事 石橋理事、平岡理事
	中村理事、寺本理事

各種委員会

委 員 会 名	委 員 名
○共同受注委員会	◎濱本理事 ○西岡副理事長、湯川理事 石橋理事、平岡理事
○共同受注事業企画・調整委員会	◎西岡副理事長 ○湯川理事、石橋理事 平岡理事
○共同受注工事検査委員会	◎濱本理事 高橋、保田、中原
○労働安全衛生協議会	◎石橋理事 ○高橋、保田、中原 玉井
○紀の水編集委員会	◎濱本理事 ○平岡理事、湯川理事 高橋、保田、中原
	○平岡理事、白井万佐也 宇治田芳弘、田中光一郎 高橋伊、玉井

氏名の前の ◎印は委員長 ○印は副委員長

役員会報告

3月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成20年3月11日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事8名、監事2名
- 1. 出席役員 理事8名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 平成20年度 主要日程について

議長の命により事務局長より、平成20年度の定例役員会及び第63回通常総会の開催日程について、別紙により提案、全員賛成にて原案どおり可決。

第2号議案 平成20年度事業計画(案)について

議長の命により事務局長より、平成20年度の事業計画(案)作成に当って意見を求めたところ、従来の事業計画にプラスして(水まわりの修繕の斡旋)を加えてはどうかとの意見があり議場に諮ったところ、全員賛成にて可決。

第3号議案 漏水修繕及び改善工事、量水器検定満期取替工事の参加条件について

議長の命により事務局長より、第3号議案について意見を求めたところ、石橋理事より従来の参加条件に加えて、組合在籍歴1年以上と、新規参加組合員に実務研修を義務付けてはどうかと提案あり、再度企画調整委員会で、検討してもらうことで全員異議なく了承。

第4号議案 組合職員の人事に関する諸問題について

議長の命により事務局長より、①労働基準法の改正により、職員の定年を65歳となったが、60歳～65歳の給与等の処遇について、別紙により提案、全員賛成にて可決。②事務局職員の異動について、実施したい旨提案、全員賛成にて可決。

第5号議案 「独占禁止法遵守マニュアル」の制定について

議長の命により事務局長より、組合のマニュアル(案)を説明提案、原案どおり全員賛成にて可決。

報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

- 1. 「独占禁止法の遵守体制の整備等講習会」の開催について
- 2. 和歌山市の給水装置工事施行基準改正について
- 3. 平成20年度 1級及び2級土木施工管理技術検定試験について
- 4. 産業医の選任と地場産業保険センターの活用について

5. 定期健康診断の項目改正について
6. 貯水槽清掃作業監督者・排水管作業監督者講習会について
7. 建設関連中小企業に対する金融上の支援について

4月度 定例役員会

- | | |
|---------|------------------------|
| 1. 開催日時 | 平成20年4月8日(火) 午後5時30分より |
| 1. 開催場所 | 役員会議室 |
| 1. 役員定数 | 理事8名、監事2名 |
| 1. 出席役員 | 理事7名、監事2名 |

議事の概要は次のとおり

第1号議案 平成20年度 上工水修繕及び改善工事、量水器検定満期取替工事について (参加規定等)

議長の命により、標記の件について企画・調整委員会ならびに、共同受注委員会にて検討、決定した内容につき別紙により提案、特に参加条件について、組合のブランドをより一層高めるため変更した、旨提案、全員賛成にて可決。

第2号議案 第62回通常総会の議案に「理事の補充選挙」を加える件について

議長の命により事務局長より、欠員になっている、理事2名の補充選挙について通常総会の議題に加えたい旨提案、全員賛成にて可決。

第3号議案 職員の昇給等、処遇について

議長の命により事務局長より、職員の昇給について昨年度は実施していないことから、今年度については①50歳以上は昇給なし ②昇給原資については3%以内とする ③具体的な昇給内容については3役に一任する ④賞与については従来実績とする旨提案、全員賛成にて可決。

報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 平成20年度 浄化槽設備士試験及び講習会の案内
2. 1、2級管工事施工管理技術者検定試験について
3. 平成20年度 産業廃棄物収集運搬課程（新規・更新）の講習会開催について



5月度 定例役員会

1. 開催日時 平成20年5月13日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事8名、監事2名
1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 平成19年度 事業報告並びに決算剰余金処分(案)承認の件

議長の命により事務局長より、通常総会の議題としての第1号議案について別紙により詳細にわたり提案説明し、加えて鉄羽・中山両監事による監査報告があり、議場に諮ったところ全員賛成にて可決。

第2号議案 平成20年度 事業計画(案)並びに予算(案)承認の件

議長の命により事務局長より、第2号議案について別紙により説明提案、特に新規事業として「メンテナンス斡旋事業（宅内漏水修理等）の展開について、提案説明があり、改めて、平成20年度事業計画(案)並びに予算(案)について、承認を求めたところ、全員賛成にて可決。

第3号議案 組合の借入金の最高限度を定める件

議長の命により事務局長より、従来どおり1億円とすることを提案、全員異議なく賛成にて可決。

第4号議案 第62回通常総会の記念品の贈呈について

議長の命により事務局長より、5,000円程度の記念品を贈ってはどうかと提案、全員賛成にて可決。

第5号議案 第62回通常総会の役割分担について

議長の命により事務局長から、別紙により、総会当日の役割分担について提案、全員異議なく賛成にて可決。

第6号議案 平成20年度 永年勤続被表彰者の決定について

議長の命により、当組合の永年勤続表彰規定に基づき、組合員に被表彰者の推せんを求めたが、今年度は該当者がなかったことが報告され、全員異議なく了承した。

報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 地山・土止め支保工作業主任者技能講習会について
2. 平成20年度 浄化槽管理士講習会について
3. 労働安全衛生資格関連試験・講習会について

組合の動き

和歌山県では、平成19年6月15日に発表されました「公共調達制度改革」において、平成20年6月から条件付き一般競争入札が全面的に導入されることになり、その導入にあたっては、①不良不適格業者の排除、②工事における品質の確保、③県内優良業者の育成、と3つの観点から、新たな業者評価を行なうとされています。新業者評価制度のポイントの一つに、法令遵守（コンプライアンス）加点（60点）として、独占禁止法の遵守体制の整備（30点）、暴力団等排除への取組（30点）、がもうけられました。

これを受けて県連合会では、傘下の組合員の強い要望もあり、「独占禁止法の遵守体制の整備等講習会」及び「不当要求防止責任者講習会」が和歌山県電気工事工業組合との共催で開催されました。

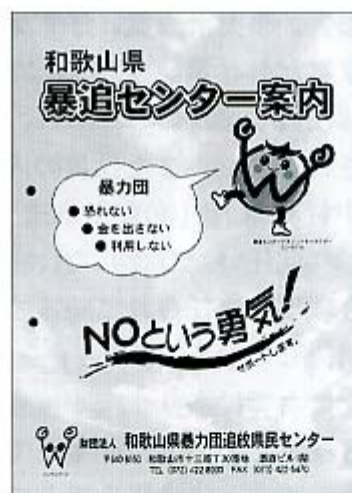
独占禁止法遵守体制の整備等講習会

3月27日開催された和歌山会場（和歌山ビッグ愛）では、講師に弁護士、法曹格氏をおまねきして、総勢189名、当組合関係45名が参加されました。主な内容

としては、①コンプライアンス経営の重要性、②独占禁止法遵守マニュアルの制定について、2時間余りの講習会で、盛会裡に開催されました。

不当要求防止責任者講習会

この講習会は、地方加点30点に加えて格付けAランクの条件となっているため、特に入札参加組合員の方の関心も高く、1年に1度それぞれの所管署で開催されているものですが、加点の条件が10月末までに受講条件となっているため、業界としての開催の要望が多くあったため開催されたものです。3月11日開催の和歌山会場（於、和歌山商工会議所）では、79名（内、当組合員47名）が参加しました。この講習会は、国において企業における暴力団等反社会的勢力からの被害を防止するための指針が出された事を受けて、(財)和歌山県暴力団追放県民センターが実施するもので、受講生には「暴



力団員による不当な行為の防止等に関する法律」により、和歌山県公安委員会より「受講修了書」が渡されました。

青年部の動き

2008年度青年部総会が開催されました!



総会(組合本部3階)

6月14日、青年部の第13回通常総会が組合本部にて開催されました。

事業報告、事業計画案、予算案など全議案が原案どおり承認されました、また本年度は役員改選がおこなわれ、新役員が選任されました、また役員の内より新会長に中村員章君〔南東和下水道工業所〕が選任され就任いたしました、中村新会長は組合理事も兼任されています、ご活躍をご期待しています。

残念なことではありますが、青年部の会員数も減少していて、昨年までは総会会場をホテルなどの会場を借りて開催していましたが、本年度は組合本部の3階を総会場にいたしました、青年部の経費節減にもなったことは良いのですが、会

員減少は深刻な問題です、今後、本部会議室に入りきれないほどの会員増員を期待したいものです。

総会後の懇親会は場所を移して吉田の飲食店で開催されました、小向理事長を



懇親会(小向理事長vs濃本事務局長)

はじめ組合役員の方々も多数参加していただきまして、青年部恒例のゲームも開催され、楽しい時間を共有いたしました。

ちなみにゲームは「たたいて、かぶってジャンケンぽん！」・・・

決勝戦は小向理事長VS濱本事務局長
小向理事長が優勝です

・・・さすが理事長、無敵でした。
それでは、青年部新役員が決定されましたのでご報告致します。

青年部新役員

会長 **中村員章** [南東和水道工業所]
副会長 **宇治田 芳弘** [ウジタ設備工業(株)]
副会長 **中井 啓仁** [株三田設備工業]
副会長 **中山 清誠** [株中山建設]
会計 **植野 誠** [小佐田興業]
幹事 **池田直仁** [I.K.Dイケダ設備サービス]

幹事 **斉藤孝幸** [伸紀建設]
幹事 **中口 泰樹** [ヤスキ水道設備]
幹事 **中村 伸行** [中村設備工業(株)]
幹事 **藤本 真司** [株藤本水道]
監事 **森田 大介** [森田鉄建(株)]
監事 **杉山 勤** [南ロータリーサービス]



就任のご挨拶

青年部新会長 **中村員章**
[南東和水道工業所]

青年部が設立されて早くも12年が経ち、これもひとえに小向理事長はじめ親組合の方々の御理解・御協力、又、組合職員のお手伝いの賜と感謝し、この場をお借りし青年部を代表いたしまして厚くお礼申し上げます。

現在は役員を含め総会員47名が、全国管工事業協同組合連合会青年部協議会(全管連青年部)への参加をはじめ、啓発運動『水道週間PR活動』、国土交通省『紀ノ川一掃清掃』、『紀州ぶんだら踊り』、全管連青年部依頼事業-(協力団体・和

歌山市教育委員会・和歌山市水道局・下水道部)『エコクラブ探検隊』、スポーツ大会『ボーリング大会』等親睦事業等に携わり活動しております。

今年も各継続事業の充実・見直しを図るとともに、内部に限らず、対外的にも、信頼を得ることのできるように青年部一同の若い力を結集し、水道業界を支える世代として力を合わせ事業に取り組んでいきたいと思っておりますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますよう宜しく御願い申し上げます。

水道週間



和歌山市役所玄関前で啓蒙活動する青年部会員

今年も水道週間（6月1日～7日）の6月2日に青年部役員8名が集まり、啓蒙活動を行いました。

本年度もJR和歌山駅、南海和歌山市駅、和歌山市役所などで「水を大切に！」をスローガンとした、当組合の名が入ったテッシュを通行人に配りました。

この水道週間は、厚生労働省、都道府県をはじめ各市町村の水道事業体等によって実施される様々な広報活動等の運動を通して、水道について更に国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業のさらなる発展に資することを目的として毎年実施されています。

そこで、組合青年部では毎年、水道週間の初日（今年は6月2日）に啓蒙活動をおこなっています。

水道事業は一般の方々の関心が低いようです。街頭でチラシとティッシュを配っていると「水道週間って何よう？、お宅ら国の人（公務員）かい？」といった問いかけも通行人からありました。「水道屋さんの集まりで、水道の大切さのキャンペーンもやってるんです。」と答えると、「それは、それは、ご苦労さん…」

と声をかけていただきました。

このように、少しずつでも、市民の皆さんに水道に対する理解と関心を高めることを目的として、地道に、この活動を続けて行きたいものです。



木村真季さん(福島市立中野小学校6年)の作品

会社訪問



おじゃマン2号の
夏は、海だぜ!
祭りだぜ!
(株)中山建設

会社概要

代表取締役 中山 善嗣
S.40.7.26生 43歳
平成元年 創業
平成3年5月 「株式会社 中山建設」に
社名変更
従業員 24名
土木・管工事 他公共工事が主
モットー 技術力向上・従業員の資格習
得・信頼される会社に!!

おじゃマン2号：

「中山社長、組合監事ご苦勞様です。専務さんには、青年部でお世話になってます（清誠氏、青年部副会長）。それにしても、よく似た方多いですねー。」

中山社長：

「そらそうや、8人兄弟（男6、女2）のうち男5人一緒に仕事してるからなー」

おじゃマン2号：

「この少子化の時代に凄いですねー。頼もしいですね、それにしても、社長、忙しそうですね。」

中山社長：

「今日は、天満宮の天神祭りの世話役で大忙しやー、5月には、東照宮の和歌祭りもあるし。」

おじゃマン2号：

「和歌祭りって、この窓から見えるあの急な石段、神輿担いで下る祭りですか。」

中山社長：

「総勢約120人参加して、東照宮から新和歌浦、片男波、と地元を一周するんや、今年は、和歌山城再建50周年にあたるんで、神輿をトラックで運んで、披露してきた。会社の従業員から、仕事関係、友人関係全員参加、終わってからは、浜で打ち上げや、」



迫力ある和歌まつり(神輿)に参加



おじゃマン2号：

「それやったら、準備に、片付けやら、大変ですねー、ゆっくりする暇、ないんちゃいます。日曜日なんかは、どうされてます。」

中山社長：

「ここ最近では、会社の若い連中、船（30フィートクラス）に乗せて、釣りに行くのが、楽しみになってるなー。」

おじゃマン2号：

「社長、結構、釣暦長いんちゃいます。最高の大物とかは？」

中山社長：

「物心ついたところから、釣りしてるさかい、40年ぐらいいかな、そうそう、こないだ、海遊館で有名な、「ジンベイザメ」に遭遇してな、船よりでかかったから10m以上やな、水面1mぐらいのとこ泳いでた。」

おじゃマン2号：

「エッ! 社長、釣ったんですか?」

中山社長：

「こっちゃん、食われるかとハラハラしたわ。」

趣味のコーナー

Uちゃんの
何と!
驚きました

陸海空編



新井選手のユニフォーム姿で 池田クン

Uちゃんシリーズ、第6弾は、『甲子園の空高く、六甲おろしにはまっちゃった Mr. ジェット風船』こと池田直仁さん（I.K.D イケダ設備サービス・和歌山市島崎町4-26・33歳・4人家族（両親妹 花の独身貴族）・一戸建住宅の給排水工事が多い

Uちゃん：それにしても強いですねー。独走ですねー。バックスクリーン3連発-1985・星野阪神-2003以来ですね。ライトスタンドよく行くんですか？

池田クン：今年は券がなかなか手に入りにくいんで月に2回ぐらいかな、仕事終わったら、車で走って、尼崎駅のパーキングに止めて、阪神電車に乗りかえてライトスタンドまっしぐら、着いたら、生ビールや、応援行きたび、勝利や、『六甲おろし』甲子園で30回、43号線で30回、阪神電車で30回、サウナに泊まって朝から仕事。って言うコース。気分爽快やー。

Uちゃん：そうでしょうね、今年の甲子園球場じゃー、ほとんど満席でしょう。

池田クン：レフトスタンドまで阪神一色や、ビール買うのに隣の人に千円渡してバケツリレー、こんどは売り子さんからビールが手渡して戻ってきたりと、阪神ファンならでわやな。弱かったときは、ぽつんと20人ぐらいで寂しくかたまりになってた

けどな。

Uちゃん：それじゃー、楽しいでしょう。甲子園いけない日は、やっぱり、ビール飲みながら、テレビで野球中継ですね。

池田クン：そーそー、つれと居酒屋で、ほとんど自分が監督のつもり、酒のつまみは『野球談義』、今シーズンは広島からきた、新井（背番号25）の応援やー。

Uちゃん：今年の目標は？

池田クン：決まってるやろ、なんて言っても『タイガースの日本シリーズ優勝』や。

Uちゃん：ちがうでしょ！『彼女といつかは、甲子園7回裏』でしょ。

空高く舞い上がれ！『Mrジェット風船』
彼女と共に。

フレー！フレッツ！フレッツ！フレーー

青年部応援団



フレー！フレッツ！フレッツ！フレーー！

和歌山市管工事業協同組合 **親睦旅行のご案内**
 ～南国沖縄の青い海と 琉球時代の沖縄
 そしてマンタに あいにいきませんか～



今年の組合親睦旅行は、南国沖縄の旅に決まりました。時は11月、本土では、冬支度の秋ですが、南国沖縄の秋はどうなのでしょう。一緒に訪ねてみませんか？

世界遺産の“首里城”で琉球の歴史を訪ね、世界最大級の“沖縄美ら海水族館”ではマンタとジンベエザメに、街中ではシーサーに出会える旅です。

かんたんな旅の行程を案内します。組合員の皆様、是非是非ご参加下さい。



～メンソーレ 沖縄へ～ の旅

旅行日 平成20年11月7日(金)～11月8日(土)

宿泊 那覇市 沖縄ハーバービューホテル

旅行日程 11月7日(金) 那覇空港10時10分着

沖縄島南部見学 首里城公園、玉泉洞・大国村、ひめゆりの塔

11月8日(土) 沖縄島中部見学 国営海洋記念公園(美ら海水族館)、琉球村

昼食は、海の見えるホテルでチサンリゾート沖縄です。



◆ ◆ 観光場所のご紹介 ◆ ◆



首里城公園

450年の歴史をもつ「琉球王国」。首里城は王国の政治や経済、文化の中心、琉球の信仰の拠点でした。中国や日本の影響を受けながら琉球独特の建築技術によって建てられた首里城でしたが、沖縄戦で焼失し、新たに復元しました。



沖縄美ら海水族館

世界最大の巨大アクリルパネルでできた大水槽に、ジンベエザメと最大のエイ「マンタ」を飼育しています。黒潮の海さながらの大水槽で約70種類16000尾の生き物が観察できます。

沖縄旅行の詳しい案内は、近日中に組合のお知らせで、参加者を募ります。組合員様の多数のご参加をお待ちしています。お誘い合せの上、ご参加下さい。



編 集 後 記



暑中お見舞い申し上げます。本誌がお手元に届くころは、盛夏のころ、熱中症にはくれぐれもご注意ください。

岩手・宮城内陸地震が発生してから1ヶ月以上になりますが、未だ行方不明の方が8名もおられるとか、改めて地震の恐ろしさを感じます。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。一部の地域を除き、断水も復旧し、水道救援対策本部も解散されたとか、1日も早い復興をお祈り申し上げます。

耐震偽装問題を皮きりに、偽装事件は後をたちません。ケーキ、もち等の消費期限偽装、牛肉、鶏、うなぎ、ワカメ等の産地偽装、違法原料による生コン偽装、公務員による裏金偽装、はては、教員採用試験偽装と、とどまるところを知りません。偽装とは一事実とは異なるのに、あたかも本当であるかのように偽る事一と、辞書には書いていますが、一言で云えば、「インチキ」です。食、住から教育まできますと、原因は、教育でしょうか?いずれの場合も、責任者が、記者会見をしますと、「逃げるわ」「隠すわ」「嘘つくわ」で、残念でなりません。日本男子であれば、事ここに至っては、「逃げるな」「隠

すな」「嘘つくな」でありたいものです。遠山の金さんのように「市中ひき回しの上・・・」とはいきませんが、せめてマスコミが、その役割りをはたしてほしいものです。会見（言い訳）を聞いていると、国民生活に大切な「食」「住」「教育」等、まかされへん。我々も「命に大切な水に関する仕事」を「まかされへん」と云われなようにしたいものです。

「不当要求防止対策責任者講習会」と「独占禁止法遵守体制整備講習会」を県連合会主催で開催させて戴きました。いずれもコンプライアンス（法令遵守）のための講習会でしたが、たくさんのご参加を頂き盛会裡に終了することができました。今年度は公共工事の入札制度が、指名競争入札から条件付一般競争入札へと制度変更されることから「品確法・総合評価方式のポイント」をテーマに講習会の開催を予定しています。

今年度の親睦旅行は「沖縄」を予定していますので、ふるってご参加下さいますよう。

編集委員一同

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073)436-6801

FAX(073)436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com